



スマホも。

&



丸金太郎

名刺も。

Designers  
**MARUKINAD**

■富岡本社 群馬県富岡市下原289  
■東京事務所 東京都渋谷区宇田川町42-6 co-lab渋谷



富岡・甘楽ニュース 第643号

2015 / 11月1日

発行部数8,075部

発行所 山久新聞店  
編集室 富岡市富岡1405-10  
電話 0274-63-7111代  
FAX 0274-62-0565

発行人 佐藤好則  
編集者 佐藤好則

次回発行予定日 12月1日

2015.11.1 発行「かぶら」第643号

## 水土舎が稲刈り祭り開催

刈り、刈り取った稲を麻紐で束ねてはざ掛けへと作業を進めた。

はざ掛けとは刈り取った稲を逆さにし、天日に干す方法で、ゆっくりと乾燥させることにより茎に残った旨味や栄養

社会福祉法人・上州水土舎（理事長・金谷透）で24日、稲刈り祭りが行われた。

今年7月に植え付けた稲が黄金色に輝き収穫期を迎えた。米の品種は朝の光、収穫量は4俵弱。今年もIH1の社員55名とその家族、ボランティアなど約100人の協力により利用者と秋晴れの空の下、稲を

収穫された米は美味しく身体に良いと大変な人気で毎年、東京方面からの注文先へ届けられる。稲刈りが進む中、利用者のお母さんたちは恒例のカレー作り、餅つきに忙しい。頑張ったあとの愛情こもった昼食をいただき今年度の稲刈り祭りを終えた。

無農薬で育てた田んぼにはイナゴが飛び交い、コナギと云うミズアオイ科の美しい紫色の花を咲かせた水田雑草が生えていた。コナギは発生量が多く養分収奪力が大きい強雑草で除草剤を蒔かないため、八反転がしと云う除草作業を念入りに行い大量発生を免れた。

養分を米一粒一粒に行き渡らせ完全した状態になると、さらに美味しい米に仕上がると云う。

